

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	心房細動症例におけるアブレーション治療前後の左心房機能とB型ナトリウム利尿ペプチドの関係を評価する後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	心房細動の患者さんでは、B型ナトリウム利尿ペプチド (brain natriuretic peptide: BNP) レベルの上昇と、肺静脈隔離アブレーション治療 (Pulmonary vein isolation : PVI) 成功後のBNPレベルの低下が報告されていますが、これまで、PVI前後の左心房機能とBNPの関係を評価した報告はありません。今回の研究では、心臓CTで測定した左心房機能を用いて、PVIが左心房機能に与える影響とBNPとの関連について検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年4月1日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	心房細動の患者さんのうち、附属病院で2021年1月1日～2023年3月31日の間にアブレーション治療術前後に心臓CT検査を受けられた、20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、診療録（高血圧、糖尿病、心不全、脳梗塞、慢性腎疾患の有無、身長、体重）、検査結果（採血結果、CT画像検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 放射線医学講座
		氏名	大内 厚太郎
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 佐久間 亨	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2023年9月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 研究責任者：助教 大内 厚太郎（おおうち こうたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3361） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。